

「大山駅南地区のまちづくりに関するアンケート調査」 集計結果

1. 目的

○「大山駅南地区」の環境、街並みの現状や課題についてお住まいの方からご意見を伺い、今後のまちづくりの検討の参考にすることを目的として実施しました。

2. 実施概要

項目	内容
タイトル	大山駅南地区のまちづくりに関するアンケート調査
対象	「大山駅南地区」にお住まいの皆様 <内訳> ・大山金井町（1～10番、51～52番を除く） ・熊野町（1～10番地を除く）
配布・回収方法	戸別に配布・郵送回収
調査期間	平成30年10月16日（火）～11月12日（月）
実施主体	板橋区 都市整備部 拠点整備課課 大山まちづくり第一グループ
アンケート内容	<ul style="list-style-type: none">●「大山駅南地区」の環境、街並みの現状や課題について 【問1】今のまちの暮らしやすさ 【問2】これからも住みたいか 【問3】今のまちの環境や街並みで、大切にしたいこと 【問4】今のまちの環境や街並みで、気になること 【問5】「地区独自の建替えや土地利用のルール」について 【問6】まちづくりの方向性で大切だと思うもの 【問7】今後のまちづくりについて ●回答者ご自身やお住まいについて ① 所在地 ⑤ 居住年数 ② 住宅種別 ⑥ ご職業 ③ 建物構造 ⑦ ご年齢 ④ 建築時期 ⑧ 性別

3. 回収率

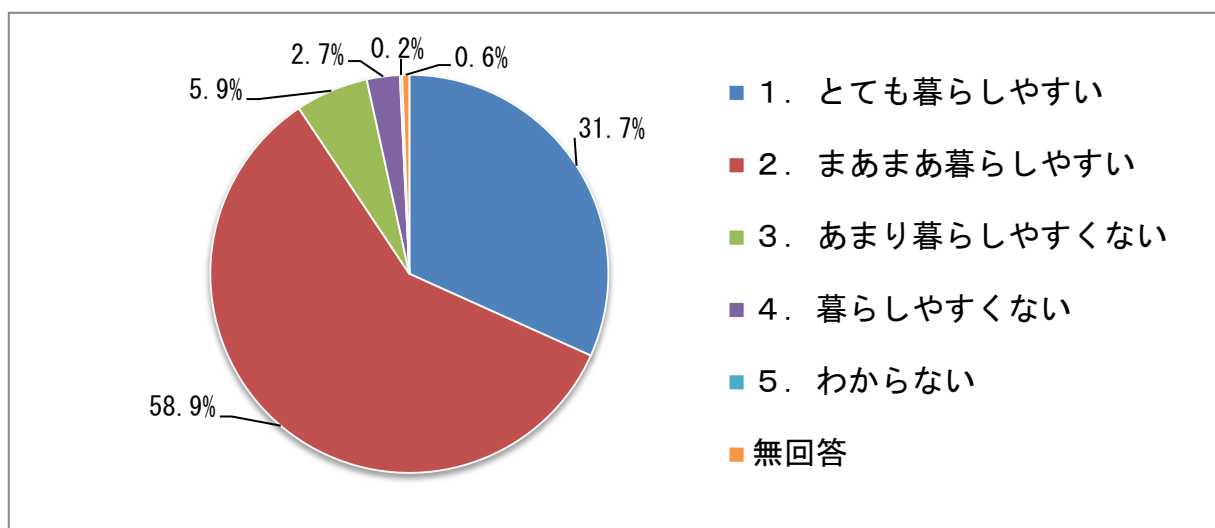
対象		母数	回収数	回収率
全体		5249	523	10.0%
地域別	大山金井町	2964	269	9.1%
	熊野町	2285	192	8.4%
	（無回答）	-	62	-

4. 集計結果

問1 今のまちは、暮らしやすいですか。(○は1つだけ)

○「まあまあ暮らしやすい」が58.9%と最も多く、次いで「とても暮らしやすい」が31.7%となりました。「とても暮らしやすい」と「まあまあ暮らしやすい」を合わせると全体の約9割となりました。

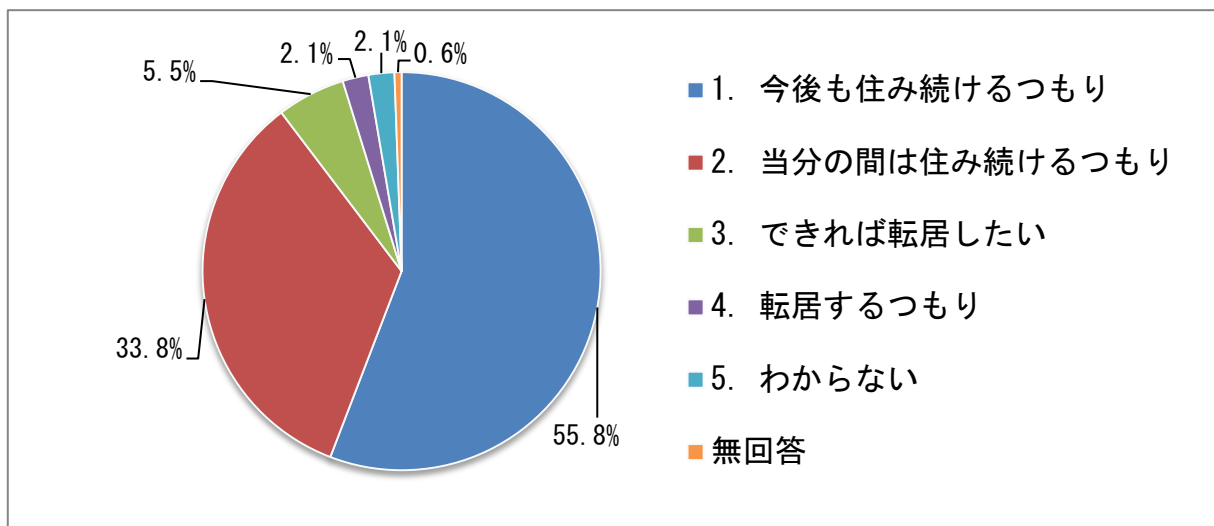
選択肢	人数	割合
1. とても暮らしやすい	166	31.7%
2. まあまあ暮らしやすい	308	58.9%
3. あまり暮らしやすすくない	31	5.9%
4. 暮らしやすすくない	14	2.7%
5. わからない	1	0.2%
無回答	3	0.6%
計	523	100%



問2 これからも、住み続けたいですか。(○は1つだけ)

○「今後も住み続けるつもり」が55.8%と最も多く、次いで「当分の間は住み続けるつもり」が33.8%となりました。「今後も住み続けるつもり」と「当分の間は住み続けるつもり」を合わせると全体の約9割となりました。

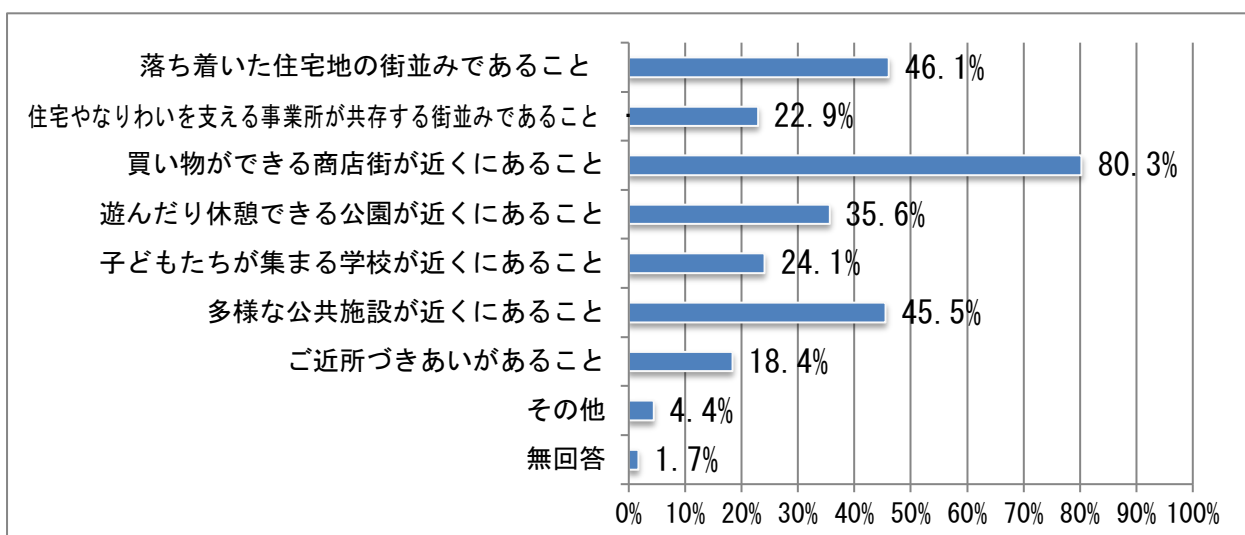
選択肢	人数	割合
1. 今後も住み続けるつもり	292	55.8%
2. 当分の間は住み続けるつもり	177	33.8%
3. できれば転居したい	29	5.5%
4. 転居するつもり	11	2.1%
5. わからない	11	2.1%
無回答	3	0.6%
計	523	100%



問3 今のまちの環境や街並みで、大切にしたいことは何ですか。(〇はいくつでも)

〇「買い物ができる商店街が近くにあること」が80.3%と最も多く、次いで「落ち着いた住宅地の街並みであること」が46.1%、「多様な公共施設が近くにあること」が45.5%となりました。

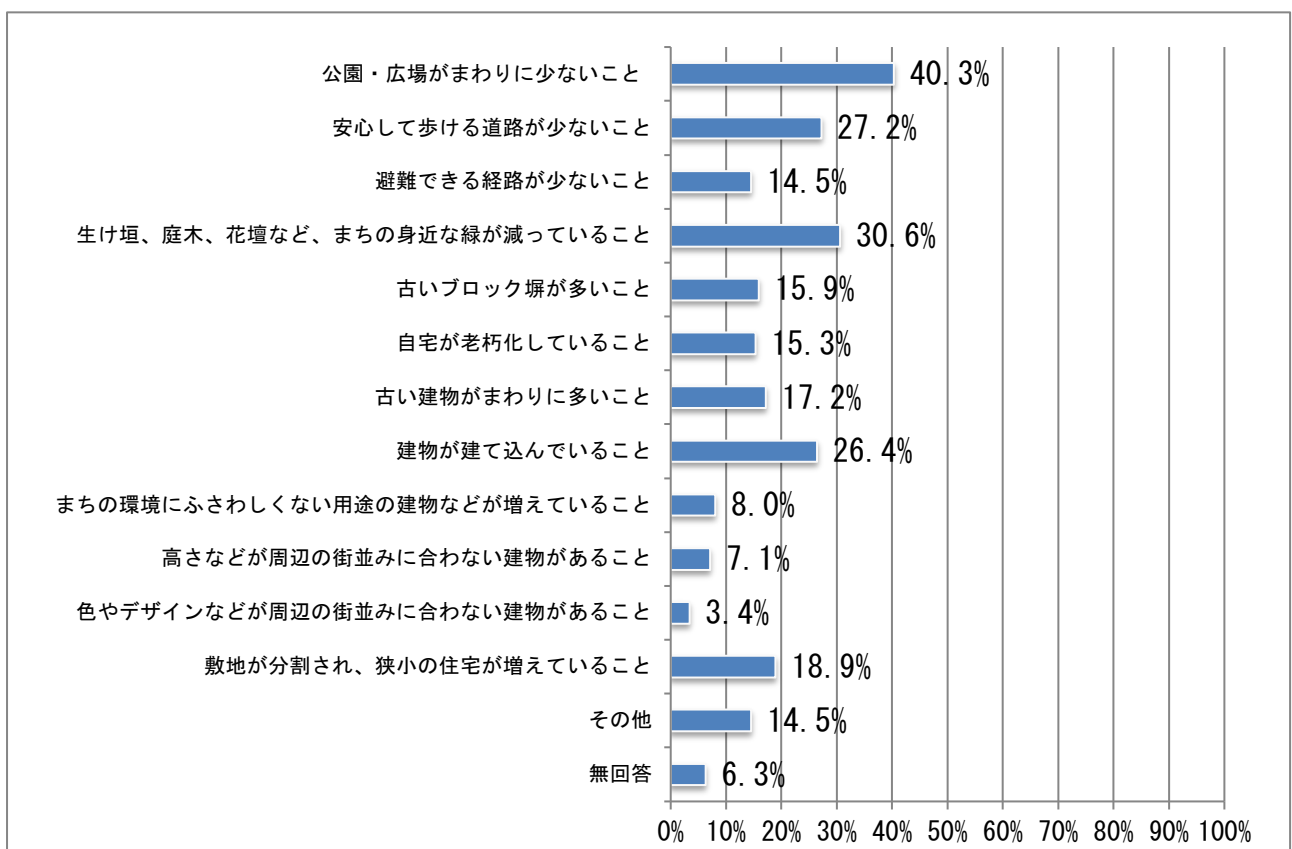
選択肢	人数	割合
1. 落ち着いた住宅地の街並みであること	241	46.1%
2. 住宅やなりわいを支える事業所が共存する街並みであること	120	22.9%
3. 買い物ができる商店街が近くにあること	420	80.3%
4. 遊んだり休憩できる公園が近くにあること	186	35.6%
5. 子どもたちが集まる学校が近くにあること	126	24.1%
6. 多様な公共施設が近くにあること	238	45.5%
7. ご近所づきあいがあること	96	18.4%
8. その他	23	4.4%
無回答	9	1.7%



問4 今のまちの環境や街並みで、気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

○「公園・広場がまわりに少ないこと」が40.3%と最も多く、次いで「生け垣、庭木、花壇など、まちの身近な緑が減っていること」が30.6%となりました。

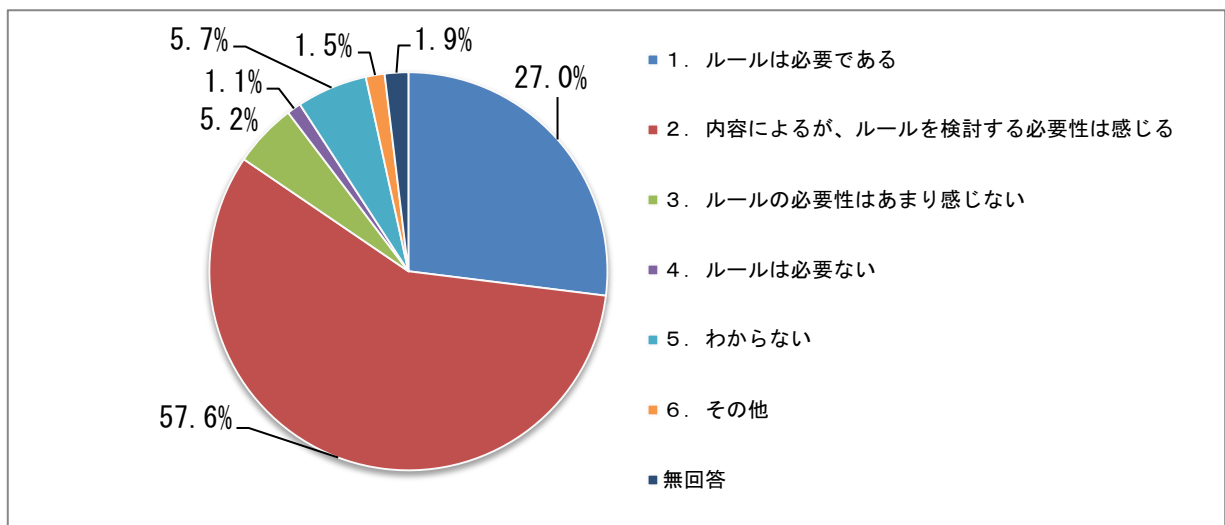
選択肢	人数	割合
1. 公園・広場がまわりに少ないこと	211	40.3%
2. 安心して歩ける道路が少ないこと	142	27.2%
3. 避難できる経路が少ないこと	76	14.5%
4. 生け垣、庭木、花壇など、まちの身近な緑が減っていること	160	30.6%
5. 古いブロック塀が多いこと	83	15.9%
6. 自宅が老朽化していること	80	15.3%
7. 古い建物がまわりに多いこと	90	17.2%
8. 建物が建て込んでいること	138	26.4%
9. まちの環境にふさわしくない用途の建物などが増えていること	42	8.0%
10. 高さなどが周辺の街並みに合わない建物があること	37	7.1%
11. 色やデザインなどが周辺の街並みに合わない建物があること	18	3.4%
12. 敷地が分割され、狭小の住宅が増えていること	99	18.9%
13. その他	76	14.5%
無回答	33	6.3%



問5 まちの良好な環境や街並みを将来にわたって守り・育んでいくために、皆さまと板橋区が話し合いながら、「地区独自の建替えや土地利用のルール」を定めることができます。あなたのお考えをお聞かせください。(○は1つだけ)

○「内容によるが、ルールを検討する必要性を感じる」が57.6%と最も多く、次いで「ルールは必要である」が27.0%となりました。

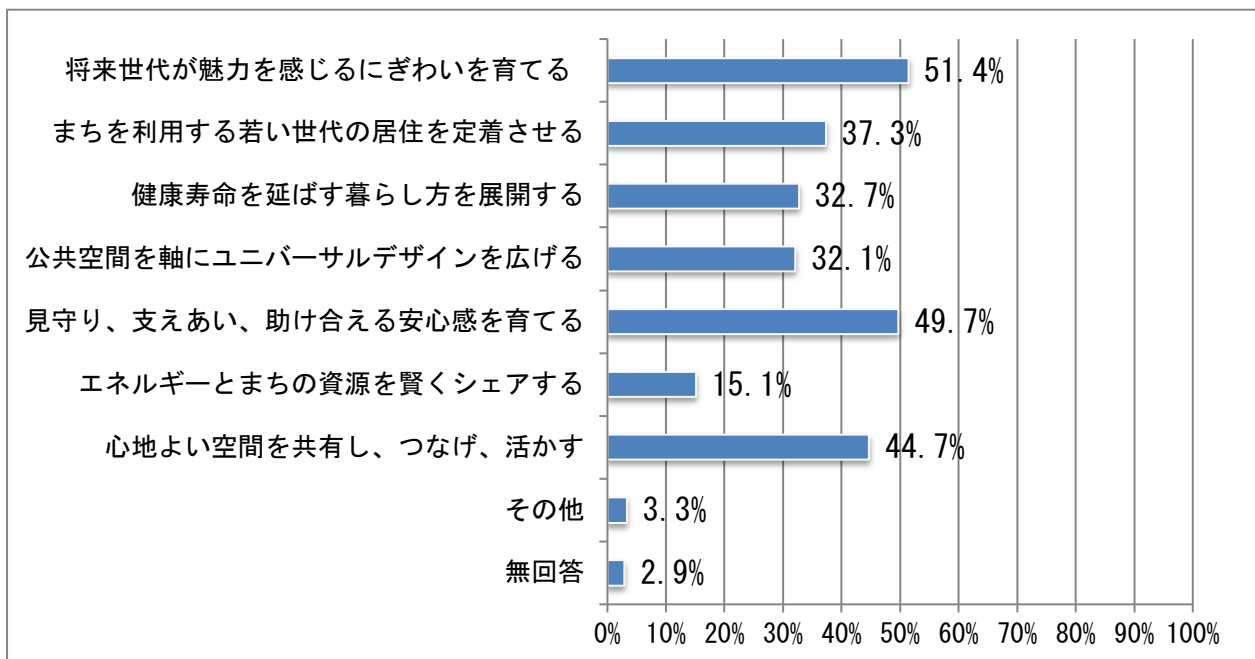
選択肢	人数	割合
1. ルールは必要である	141	27.0%
2. 内容によるが、ルールを検討する必要性を感じる	301	57.6%
3. ルールの必要性はあまり感じない	27	5.2%
4. ルールは必要ない	6	1.1%
5. わからない	30	5.7%
6. その他	8	1.5%
無回答	10	1.9%
計	523	100%



問6 板橋区が平成30年1月に策定した「熊野・大山・氷川トライアングル【KOH-T】ビジョン」では、7つのまちづくりの方向性が示されています。あなたが大切だと思うものは何ですか。(○はいくつでも)

○「将来世代が魅力を感じるにぎわいを育てる」が51.4%と最も多く、次いで「見守り、支えあい、助け合える安心感を育てる」が49.7%、「心地よい空間を共有し、つなげ、活かす」が44.7%となりました。

選択肢	人数	割合
1. 将来世代が魅力を感じるにぎわいを育てる	269	51.4%
2. まちを利用する若い世代の居住を定着させる	195	37.3%
3. 健康寿命を延ばす暮らし方を展開する	171	32.7%
4. 公共空間を軸にユニバーサルデザインを広げる	168	32.1%
5. 見守り、支えあい、助け合える安心感を育てる	260	49.7%
6. エネルギーとまちの資源を賢くシェアする	79	15.1%
7. 心地よい空間を共有し、つなげ、活かす	234	44.7%
8. その他	17	3.3%
無回答	15	2.9%



問7 大山駅南地区における今後のまちづくりについて、ご意見がございましたらお書きください。(自由記載)

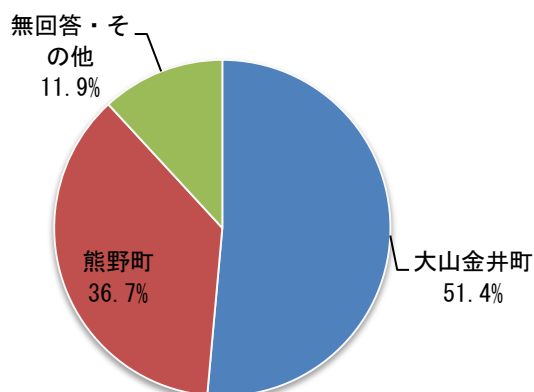
○以下のようなご意見をいただきました。

- ・歩きタバコやゴミのポイ捨て、路上駐車、自転車や車の通行、放置自転車など住民のマナー面の向上が必要である
- ・商店街の活性化のために買いたいと思える魅力あるお店や業種を誘致して欲しい
- ・商店街の路上に出ている看板やのぼりを改善して欲しい
- ・商店街の「客引き」を取り締まって欲しい
- ・身近な緑を増やして欲しい
- ・子どもが安心して遊べるような公園を増やして欲しい
- ・暗い道があるので街灯を設置するなど治安向上を図って欲しい
- ・踏切を改善して欲しい
- ・駅前にタクシー乗り場を設置して欲しい
- ・駅周辺や商店街に駐輪場を設置して欲しい、等

●回答者ご自身やお住まいについて

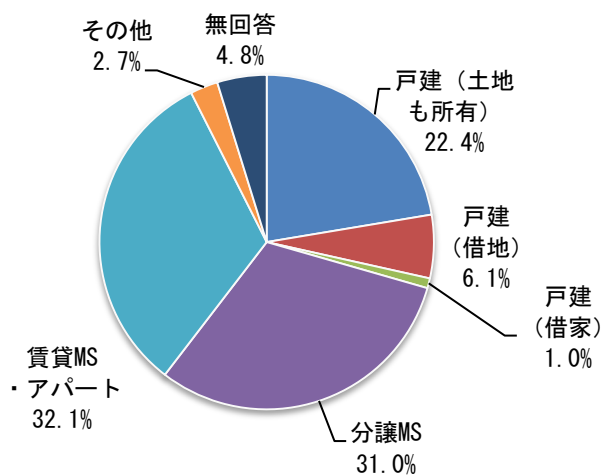
①所在地

選択肢	人数	割合
1. 大山金井町	269	51.4%
2. 熊野町	192	36.7%
無回答・その他	62	11.9%
計	523	100%



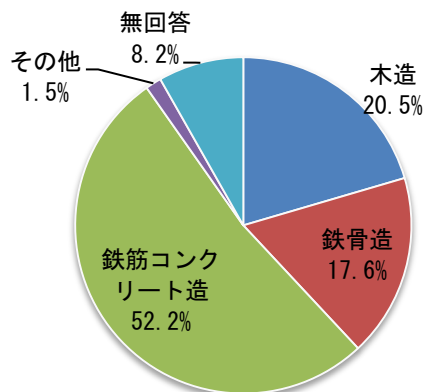
②住宅種別

選択肢	人数	割合
1. 戸建 (土地も所有)	117	22.4%
2. 戸建 (借地)	32	6.1%
3. 戸建 (借家)	5	1.0%
4. 分譲マンション	162	31.0%
5. 賃貸マンション・アパート	168	32.1%
6. その他	14	2.7%
無回答	25	4.8%
計	523	100%



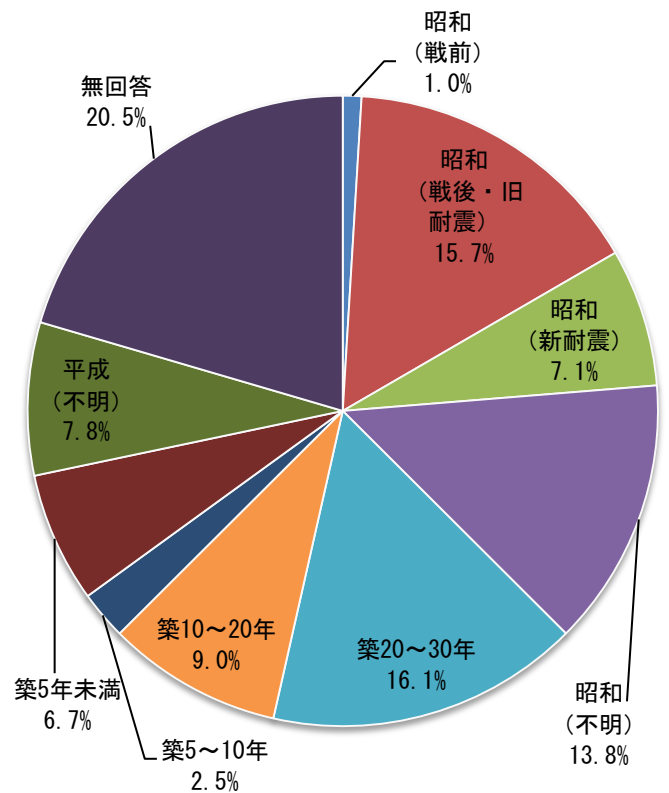
③建物構造

選択肢	人数	割合
1. 木造	107	20.5%
2. 鉄骨造	92	17.6%
3. 鉄筋コンクリート造	273	52.2%
4. その他	8	1.5%
無回答	43	8.2%
計	523	100%



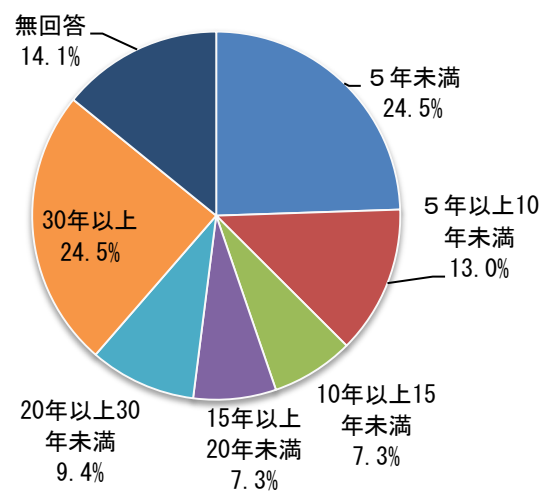
④建築時期

選択肢	人数	割合
明治	0	0%
大正	0	0%
昭和元～20年（戦前）	5	1.0%
昭和21～55年（戦後/旧耐震）	82	15.7%
昭和56～64年（新耐震）	37	7.1%
昭和（建築年は不明）	72	13.8%
平成元～10年（築20年以上30年未満）	84	16.1%
平成11～20年（築10年以上20年未満）	47	9.0%
平成21～25年（築5年以上10年未満）	13	2.5%
平成26～30年（築5年未満）	35	6.7%
平成（建築年は不明）	41	7.8%
無回答	107	20.5%
計	523	100%



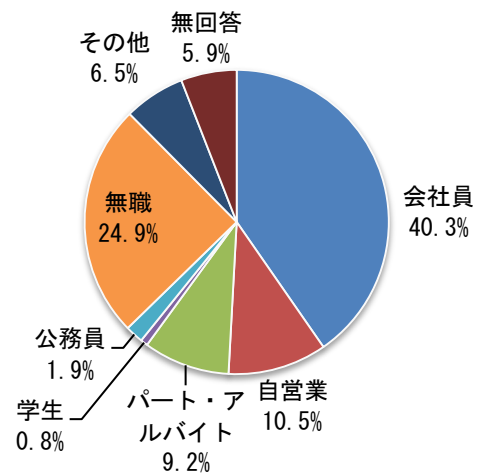
⑤居住年数

選択肢	人数	割合
5年未満	128	24.5%
5年以上10年未満	68	13.0%
10年以上15年未満	38	7.3%
15年以上20年未満	38	7.3%
20年以上30年未満	49	9.4%
30年以上	128	24.5%
無回答	74	14.1%
計	523	100%



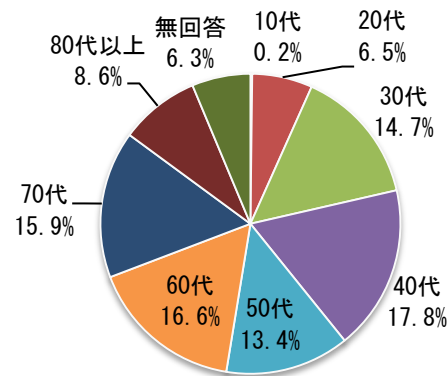
⑥ご職業

選択肢	人数	割合
1. 会社員	211	40.3%
2. 自営業	55	10.5%
3. パート・ アルバイト	48	9.2%
4. 学生	4	0.8%
5. 公務員	10	1.9%
6. 無職	130	24.9%
7. その他	34	6.5%
無回答	31	5.9%
計	523	100%



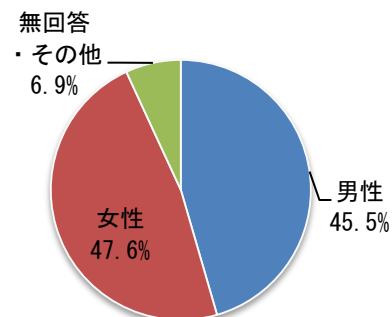
⑦ご年齢

選択肢	人数	割合
10代	1	0.2%
20代	34	6.5%
30代	77	14.7%
40代	93	17.8%
50代	70	13.4%
60代	87	16.6%
70代	83	15.9%
80代以上	45	8.6%
無回答	33	6.3%
計	523	100%



⑧性別

選択肢	人数	割合
男性	238	45.5%
女性	249	47.6%
無回答・その他	36	6.9%
計	523	100%



5. アンケート結果について

回答者の多くが、暮らしやすい、今後も住み続けたいと感じていらっしゃる事がわかりました。

今の住環境については、商店街や公共施設が近いという利便性の高さが評価されています。気になることとしては、公園・広場が少ないこと、生け垣、庭木、花壇などが減っているなど、オープンスペースの確保や緑づくりに関する回答が多くなりました。

「地区独自の建替えや土地利用のルール」については、「ルールは必要である」と「内容によるが、ルールを検討する必要性を感じる」を合わせると全体の約8割となり、多くの方が、ルールづくりの必要性を感じていらっしゃる事がわかりました。

以上の結果を踏まえ、区としては、皆さまのご意向を踏まえたまちづくりやルールづくりのあり方について引き続き検討して参ります。

ご協力ありがとうございました